

# ごみ・リサイクル通信

VOL. 28

品川区清掃事務所

品川庁舎 ☎3490-7051

荏原庁舎 ☎3786-6552

リサイクル推進係 ☎3490-7098

FAX 3783-5780

FAX 3490-7041

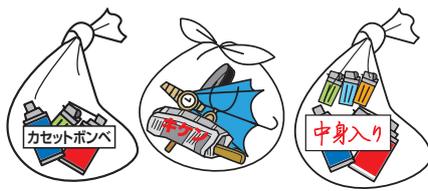
## あなたのごみは どこへ行く？

23区の家から出るごみを埋め立てる東京湾の最終処分場は、今のままの埋め立て量が続くとあと50年で満杯になってしまいます。新しく最終処分場を造る場所もありません。清掃車で収集したごみは手を加えて減容化（容積を小さく）し、少しでも長く最終処分場が使えるよう、努力しています。

### 燃やすごみ



### 陶器・ガラス・金属ごみ



### 粗大ごみ



品川清掃工場等で焼却

不燃ごみ処理センターで  
分別・破碎

粗大ごみ破碎処理施設で  
分別・破碎

熱

焼却灰

発電

リサイクル工場

セメント原料化

鉄・  
アルミニウム

その他  
(細かく  
砕いたもの)

リサイクル工場

燃える  
もの

鉄・  
アルミニウム

その他  
(細かく  
砕いたもの)

最終処分場

大型連休中【4/27(土)～5/6(月)】のごみ・資源収集も、通常どおり行います

回覧

# 資源に出したら、生まれかわる!!

ごみを減らすには『ごみにしてしまわない』ことが大切です。

品川区では、家庭から廃棄されるもののうちリサイクルルートが確立している下記の品目について、『資源』として別に回収して再商品化することにより、ごみの減量と、資源が未来につながるようにと考えています。



# 小型家電の回収に引き続きご協力を!

『東京2020都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト』は平成31年3月で終了しました。品川区でも2年間で約5.7トンの小型家電を提供しました。ご協力ありがとうございました。

しかし、金属資源のほとんどを輸入に頼っている日本では、『メダルプロジェクト』が終わっても金属資源のリサイクルは続けなければ、金属を使い続けていくことが困難になります。品川区では平成25年度から希少な金属が使用されている携帯電話などの小型家電の回収に取り組んでいますが、今後も限りある資源を未来につなぐため、回収を継続します。引き続きご協力をお願いします。

区役所本庁舎2階	広町2-1-36	平日 午前8時30分～午後5時
品川図書館	北品川2-32-3	開館日 午前9時～午後8時
総合体育館	東五反田2-11-2	
戸越体育館	豊町2-1-17	
品川区清掃事務所 品川庁舎	大崎1-14-1	(月)～(土) 午前8時～午後4時
品川区清掃事務所 荏原庁舎	平塚1-10-11	

※年末年始の閉庁時は回収できません

上記のほか、第2・第4土曜日午前10時～正午に区内31か所の拠点でも回収しています。

## 蛍光灯、水銀体温計・血压計は正しく出しましょう

最近の国内産の乾電池では水銀が使われているものはなくなりましたが、蛍光灯はその発光原理上、水銀は欠かせません。

平成25年に採択された『水銀に関する水俣条約』は、要件が満たされたため、平成29年8月16日に発効しました。国では法律の改正・制定などを行い、同条約の実施に向け必要な措置を講じました。東京都でも平成32年4月以降、最終処分場への水銀製品の持ち込みが禁止になります。

品川区では、**割れていない蛍光管、水銀体温計・水銀血压計、乾電池**については、資源として回収して、再生処理業者に引き渡し、水銀の適正処理・その他の金属等の再利用をしてきました。

品目ごとに、割れないよう紙でくるんだり、買った時の箱に入れたりして、

**資源回収ステーションにお出してください**

## 第10期廃棄物減量等推進員を委嘱しました

一般廃棄物の減量と適正な処理に関する見識と熱意を有する20歳以上の区民の方々を2年任期で委嘱し、区の清掃リサイクル事業にご協力いただいています。平成31年4月から第10期の活動が始まります。



廃棄物減量等推進員

〈この腕章が目印です〉